

第 3 章

市民意向



USUKI CITY

1 市民アンケート調査結果

■ 市民アンケート調査の概要

本計画の策定を進めるにあたり、都市機能・防災・居住・公共交通に関するまちづくりの方向性を検討するため、市民アンケート調査を実施しました。調査概要は以下のとおりです。なお、都市計画区域外の地域においても、公共交通や地域コミュニティのあり方などを検討するため調査地域を「臼杵市全域」としています。

市民アンケート調査の結果は、都市機能、防災・居住、公共交通、持続可能なまちづくりの4つの分野で整理します。

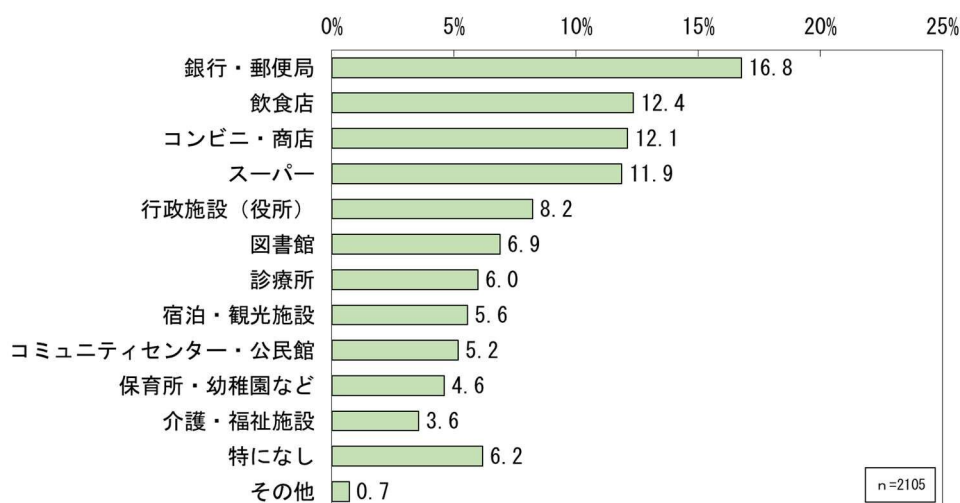
調査地域	臼杵市全域
対象者	臼杵市在住の18歳以上の市民
調査方法	郵送による調査 ※若者層の回答率向上に向け、WEB回答も併用
配布数	郵送は2,200通
調査期間	令和3年12月8日(水)～令和3年12月23日(木)
回収数	郵送:692通 Web:172通
回収率	39.0%

■ 分野別の結果

① 都市機能(日常生活の施設)について

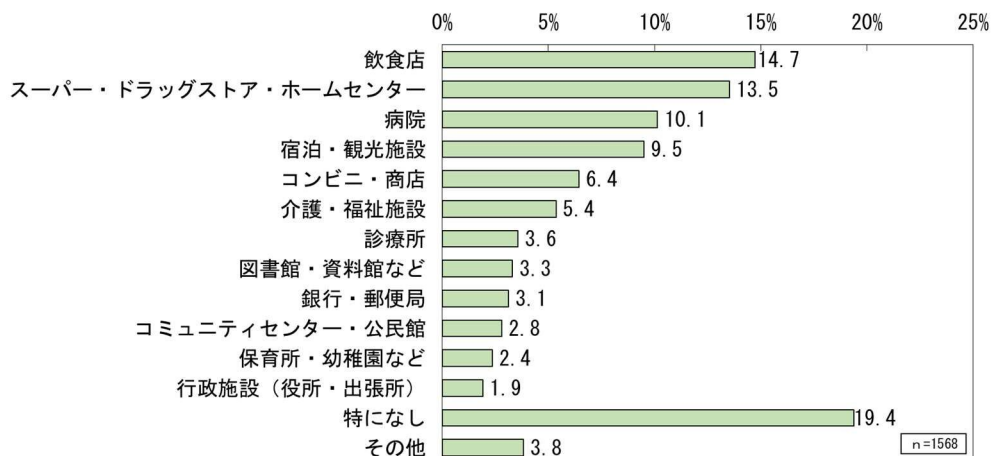
臼杵中心部(八町大路、臼杵公園、臼杵市役所を含むエリア)にあり続けてほしいと思う施設は、「銀行・郵便局」、「飲食店」、「コンビニ・商店」、「スーパー」の順に回答が多いです。

◇ 臼杵中心部にあり続けてほしい施設 ◇



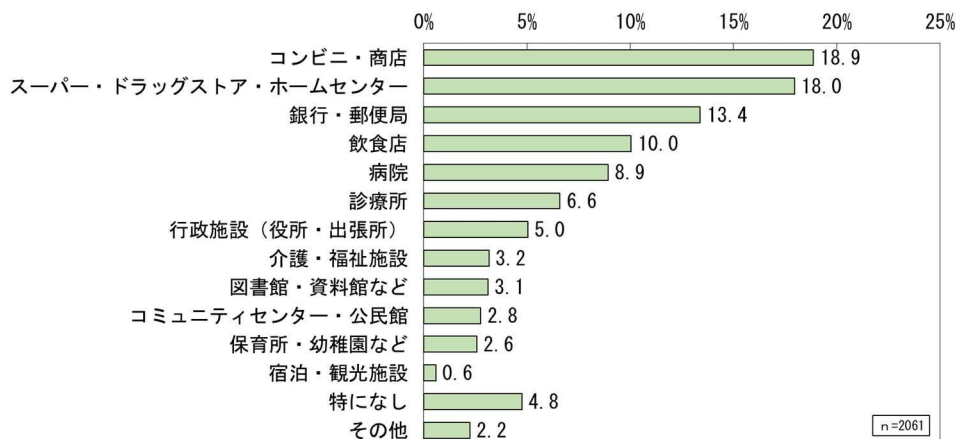
臼杵中心部(八町大路、臼杵公園、臼杵市役所を含むエリア)に、新たにできてほしい(現在ある施設については数を増やしてほしい)と思う施設は、「飲食店」、「スーパー・ドラッグストア・ホームセンター」、「病院」、「宿泊・観光施設」の順に回答が多いです。

◇ 臼杵中心部に新たにできてほしい施設 ◇



現在お住まいの地域や自宅からの徒歩圏内(約 1km 程度)に、特にあり続けてほしい、または新たにできてほしいと思う施設は、「コンビニ・商店」、「スーパー・ドラッグストア・ホームセンター」、「銀行・郵便局」の順に回答が多いです。

◇ 徒歩圏内にあり続けてほしい、新たにできてほしい施設 ◇



① 都市機能(日常の生活施設)のまとめ

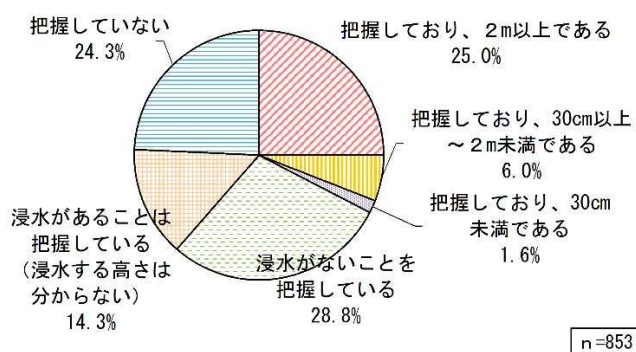
○臼杵中心部(八町大路、臼杵公園、臼杵市役所を含むエリア)や自宅からの徒歩圏内では、商業施設が重要視されていることから、今後のあり方を検討する必要があります。

② 防災・居住について

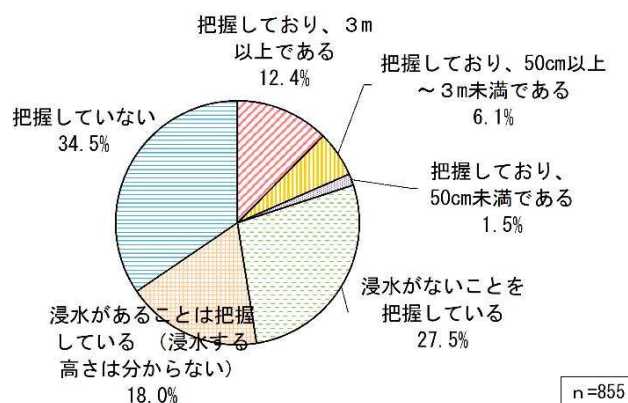
自宅・勤務先等の津波浸水リスクを把握していない方が約2割、河川洪水リスクを把握していない方が約3割、土砂災害リスクを把握していない方が約4割となっており、把握していない方が一定数いる状況です。

災害の危険性を踏まえた居住意向として、災害の危険性があっても住み続けたい方が約4割、災害の危険性がないまたは少ないため住み続けたい方が約3割、臼杵市内の安全な地域へ移り住みたい方が約1割であり、その他大分県内・外へ移り住みたい方も一定数います。

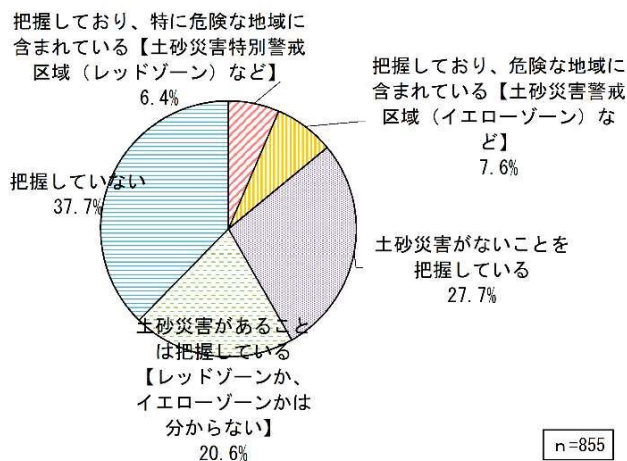
◇ 津波浸水リスクの把握状況 ◇



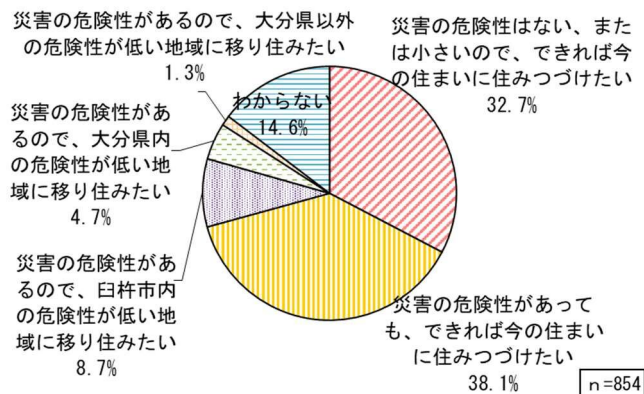
◇ 河川洪水リスクの把握状況 ◇



◇ 土砂災害リスクの把握状況 ◇

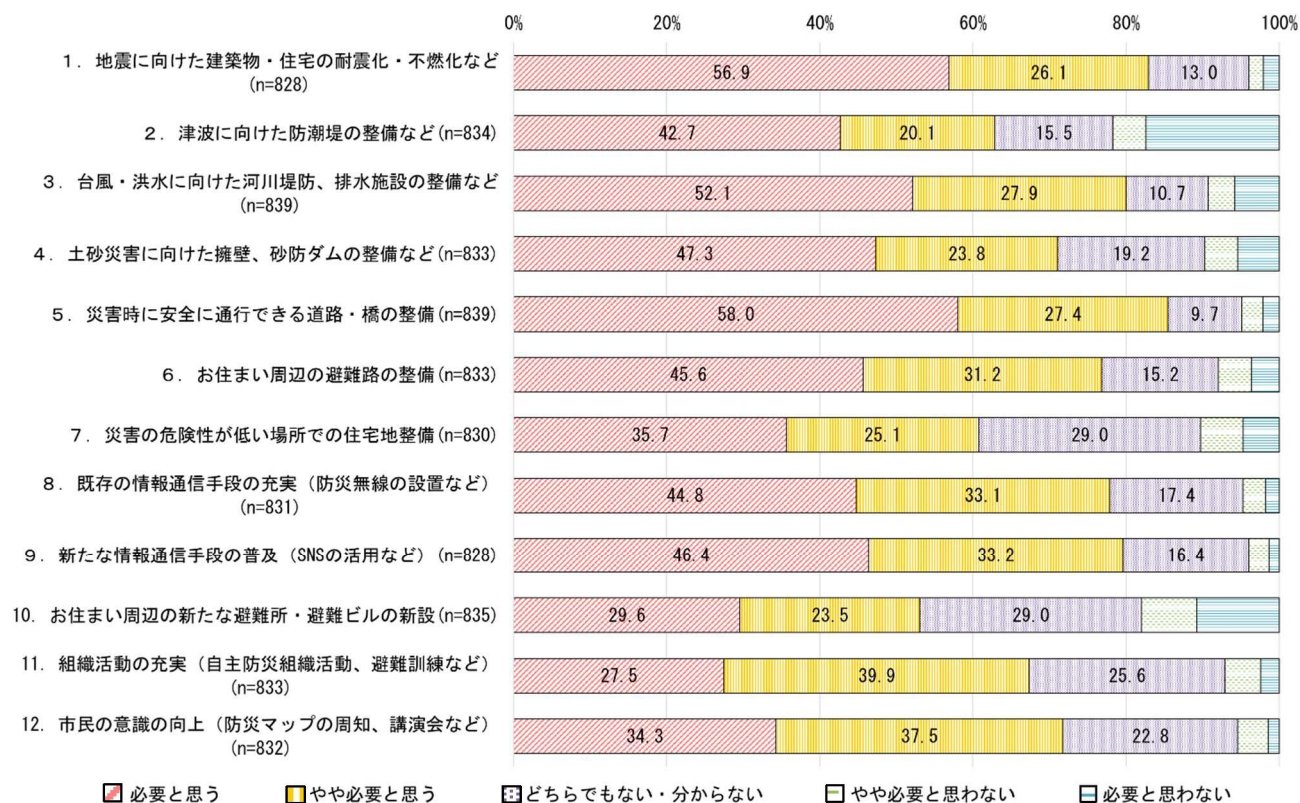


◇ 災害を踏まえた居住意向 ◇



お住まいの地区における防災対策として、「5.災害時に安全に通行できる道路・橋の整備」、「1.地震に向けた建築物・住宅の耐震化・不燃化」などの取組が特に望まれています。

◇ 必要と思う防災対策 ◇



② 防災・居住のまとめ

○災害リスクを把握していない方が一定数いることから、身近にどのような災害の危険性が潜んでいるのかなど、改めて防災意識の啓発が重要です。

○災害リスクの低い地域への移転を希望する方が一定数いることから、安全な場所への居住誘導や現在の居住地における防災・減災対策の充実を検討する必要があります。

○防災対策では、道路・橋の整備や住宅の耐震化などのニーズが明らかとなったことから、地域住民の意向を踏まえた取組を検討する必要があります。

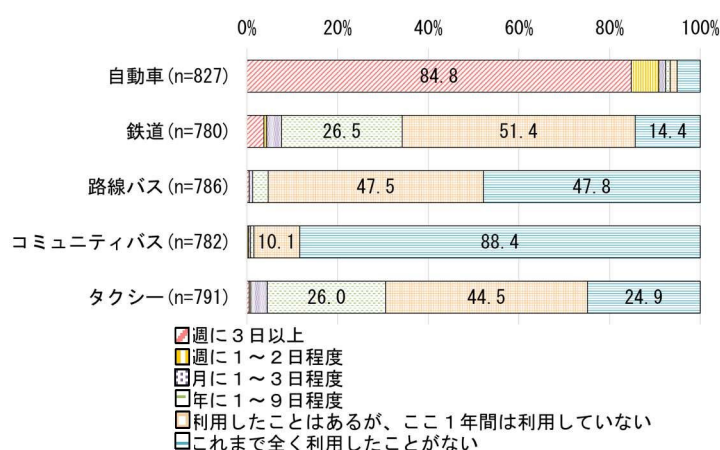
③ 公共交通(鉄道・バスなど)について

移動手段(自動車、鉄道、バス、タクシー)の利用頻度について、路線バスとコミュニティバスはほとんどの方が利用しておらず、特にコミュニティバスは、9割の方が全く利用したことがありません。

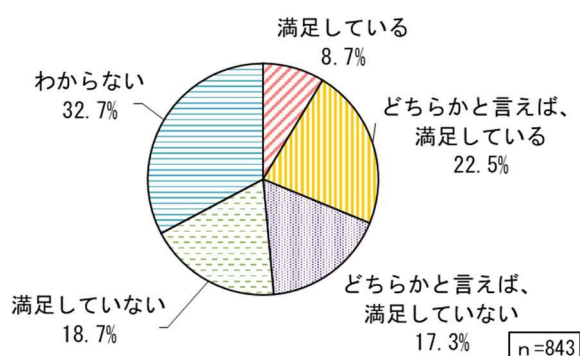
公共交通の満足度について、満足している方が約3割、満足していない方が約4割となっており、満足度が低いです。特に、野津地域や臼杵 IC 周辺エリアなど、都市計画区域外の山間部等で満足度が低い結果となっています。

概ね 20 年後を見据えた必要と思う公共交通の取組について、「1.今ある路線の維持・確保」や「3.小型車両や乗合タクシーによる自宅周辺への運行」で特に意見が多くなっています。

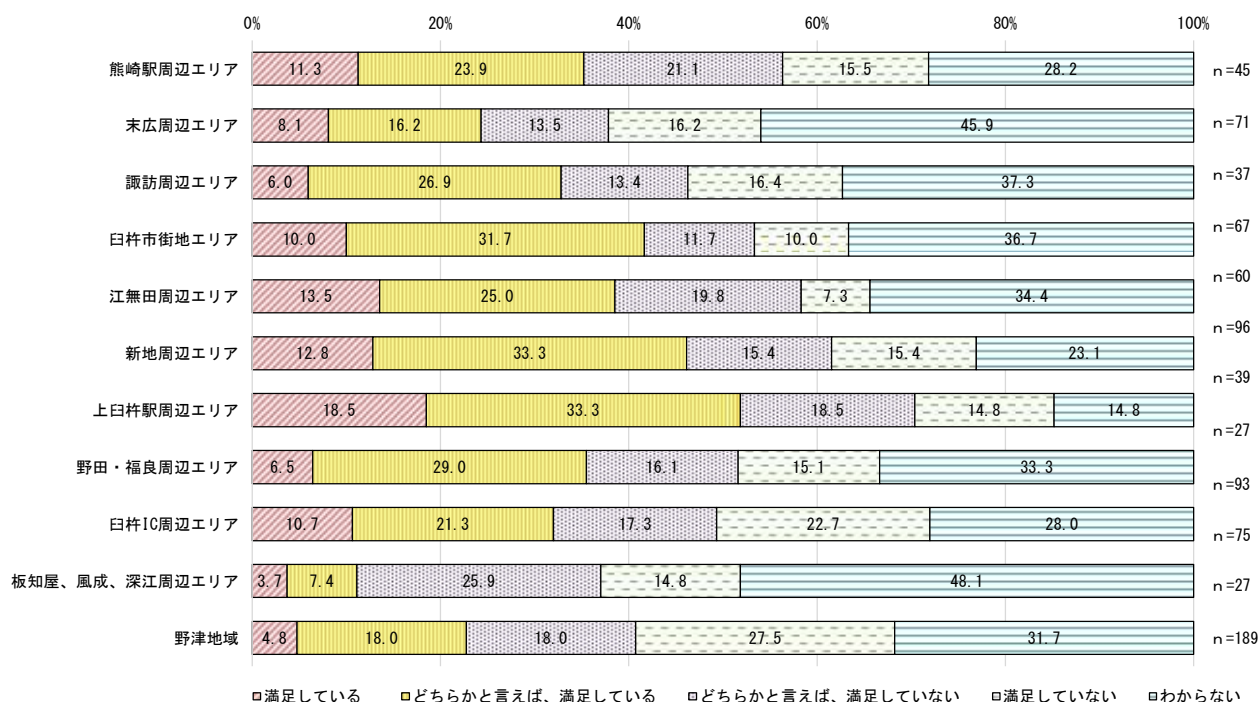
◇ 移動手段の利用頻度 ◇



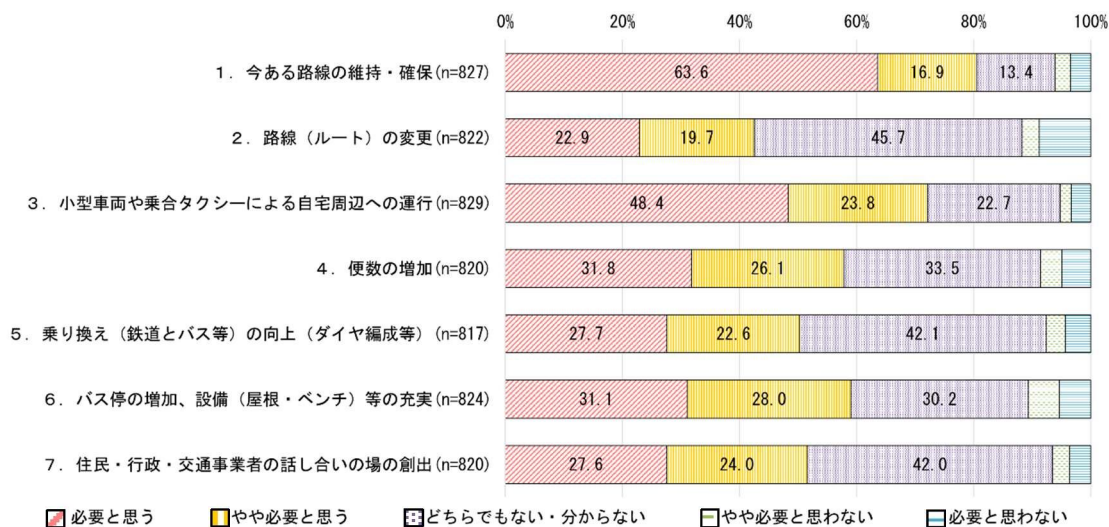
◇ 公共交通の満足度 ◇



◇ 公共交通の満足度(地区別) ◇



◇ 必要と思う公共交通の取組 ◇



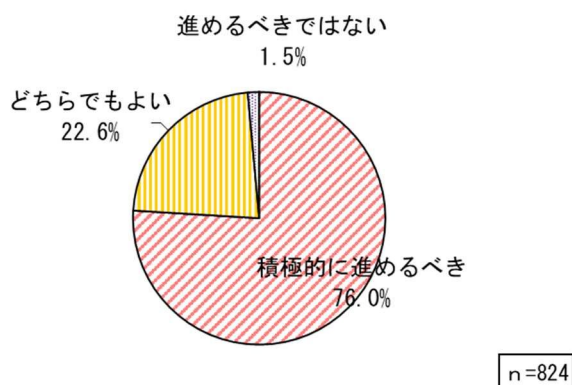
③ 公共交通（鉄道・バスなど）のまとめ

○公共交通の利用頻度は低く、利用需要を的確に把握するとともに利用促進に向けた取組が重要です。
○公共交通の取組では、路線の維持や自宅周辺への運行などのニーズが明らかとなったことから、地域住民の意向を踏まえた取組を検討する必要があります。

④ 持続可能なまちづくりについて

持続可能なまちづくりを「積極的に進めるべき」と考えている方は約8割となっています。

◇ 持続可能なまちづくりの推進に対する意向 ◇



④ 持続可能なまちづくりのまとめ

○持続可能なまちづくりの推進に向けて、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方にに基づき、将来都市構造や施策等を検討します。

2 関連計画のアンケート調査結果

(1) 臼杵市のよりよいまちづくりアンケート調査結果

臼杵市のよりよいまちづくりアンケート調査結果は、「臼杵市総合計画」に掲げた施策・事業等に関する評価、事業計画策定の資料として活用するため、毎年度20歳以上の市民2,000人を対象として調査を実施しているものです。

令和3年度調査の結果を基に、本計画と関連する内容を以下に示します。

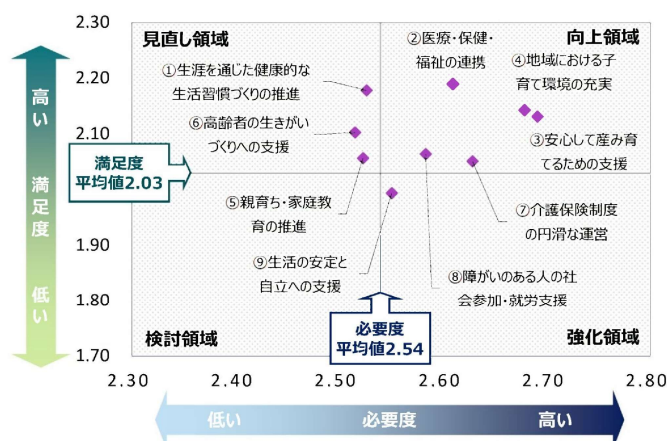
① 市の取組状況に対する必要度と満足度について

健康・福祉分野と防災分野は、必要度・満足度が比較的高い傾向にあります。

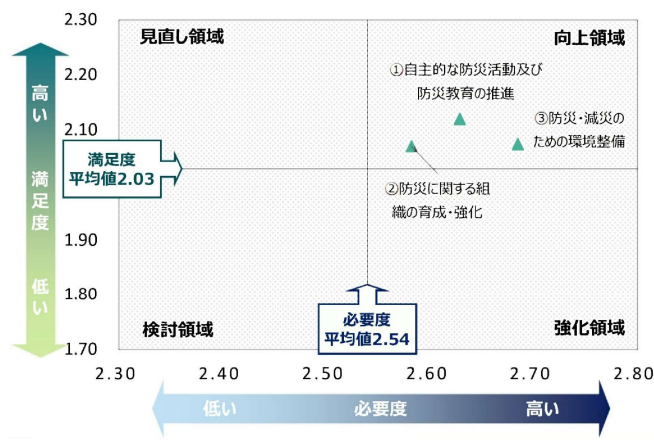
産業・観光分野は、「④雇用の確保・就労支援」と「⑤農林業の経営基礎強化と担い手育成」は必要度が高い一方、満足度が低いです。

社会基盤分野は、「②公共交通の利便性の向上」、「①適正な道路整備及び維持管理の推進」、「⑥快適な住環境の確保」は必要度が高い一方、満足度が低いです。

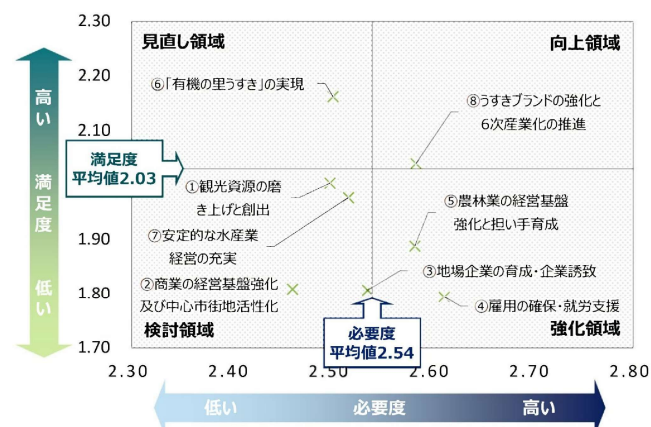
◇ 健康・福祉分野の必要度と満足度 ◇



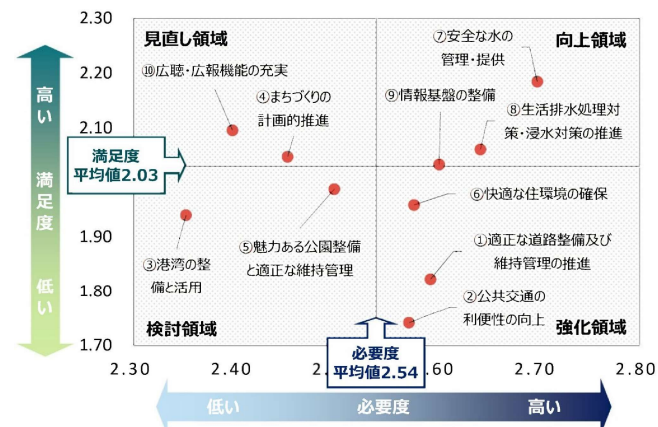
◇ 防災分野の必要度と満足度 ◇



◇ 産業・観光分野の必要度と満足度 ◇



◇ 社会基盤分野の必要度と満足度 ◇



資料：臼杵市 令和3年度よりよいまちづくりアンケート

② 今後5年間の取組のニーズについて

今後5年間で重点的に取り組むべき項目として「子育てしやすい環境を整える」、「災害に強いまちをつくる」、「高齢者がいきいきと安心して生活する」などで特にニーズが高くなっています。

◇ 今後5年間の取組のニーズ ◇

順位	昨年度 順位	No	市の施策（第2次臼杵市総合計画に掲げている各施策）	回答数	割合※	
1	2	2	子育てしやすい環境を整える	301	40.6%	40.6%
2	1	8	災害に強いまちをつくる（防災のための環境整備）	218	29.4%	29.4%
3	3	3	高齢者がいきいきと安心して生活する	209	28.2%	28.2%
4	5	10	社会経済を潤す（市街地活性化、地場企業育成・就労支援、企業誘致）	186	25.1%	25.1%
5	4	21	安心安全な暮らしを守り支える（消防・防犯・交通安全・虐待予防等）	171	23.1%	23.1%
6	7	6	臼杵に魅かれ暮らす人を増やす（移住・定住）	158	21.3%	21.3%
7	6	17	交通基盤を整える（道路、公共交通、港湾整備）	130	17.5%	17.5%
8	16	1	健康長寿を延伸する	101	13.6%	13.6%
9	8	12	ふるさとを担うたくましい人材を育てる（学力向上、学校地域間連携）	97	13.1%	13.1%
10	11	11	おいしく安全な食材を創り活かす（農業、水産業、6次産業・ブランド化）	89	12.0%	12.0%
11	13	20	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる（ゴミ適正処理、森林整備）	85	11.5%	11.5%
12	14	18	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する（まちづくり・公園・水道下水など）	76	10.3%	10.3%
13	15	4	自分らしい笑顔輝く人生の自立を支える（障がいのある人の社会参加）	64	8.6%	8.6%
13	10	5	みんながつながり支え合う（地域内交流・コミュニティ支援）	64	8.6%	8.6%
15	9	7	災害に強い組織・人をつくる（自主的な防災活動）	62	8.4%	8.4%
16	12	16	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる	57	7.7%	7.7%
17	18	15	文化を守り伝承する（文化・芸術・歴史・文化遺産の伝承、継承）	48	6.5%	6.5%
18	19	19	情報基盤を整え使いこなす（ケーブルテレビ、広聴・広報）	43	5.8%	5.8%
19	17	9	「おもてなしの心」を磨き、魅力的な観光資源で交流を広げる	39	5.3%	5.3%
19	19	13	ひとり1スポーツの実践（スポーツ施設・体力づくり）	39	5.3%	5.3%
21	21	14	輝き続ける自分をつくる（生涯学習、読書活動）	31	4.2%	4.2%

※割合は、分母を有効回答数（全回答数から無回答を除く）としています。

資料：臼杵市 令和3年度よりよいまちづくりアンケート

■ 臼杵市のよりよいまちづくりアンケートのまとめ

○医療・福祉、子育てと連携した健康・福祉分野の一層の強化、防災分野の強化、快適な居住環境の創出、公共交通の利便性向上など各種取組の検討を行い、満足度の向上を図る必要があります。

(2) 移住・定住アンケート調査結果

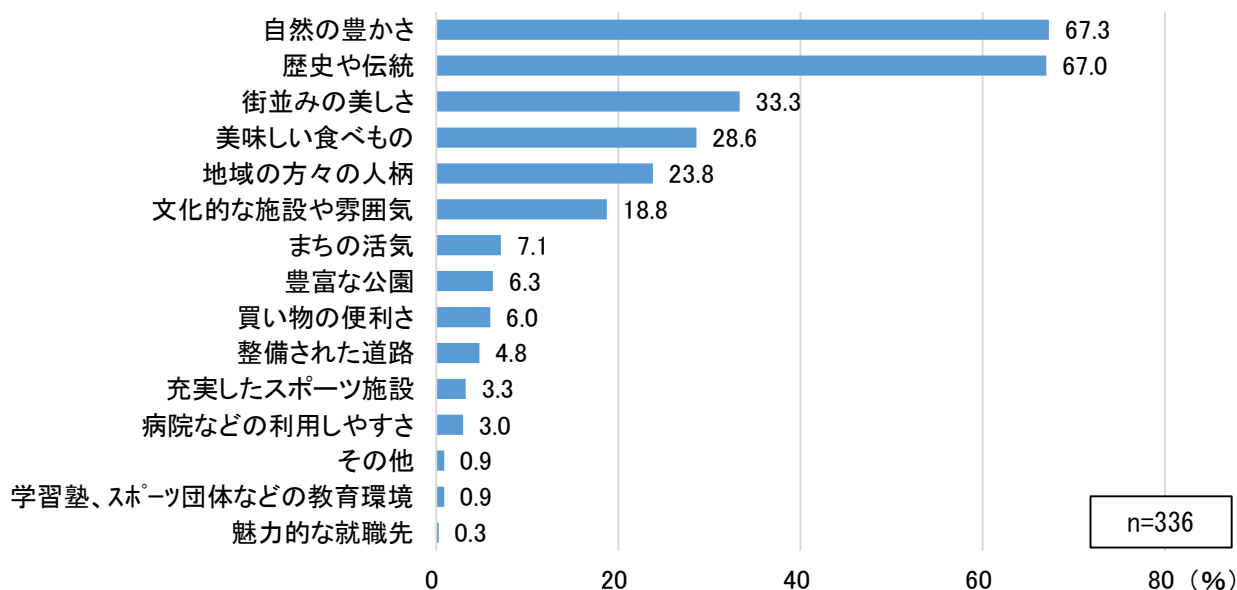
移住・定住アンケートは、若い世代における移住・定住に関する意向を把握することを目的として、臼杵高校1年生・2年生を対象に令和3年に実施したものです。

本計画と関連する内容を以下に示します。

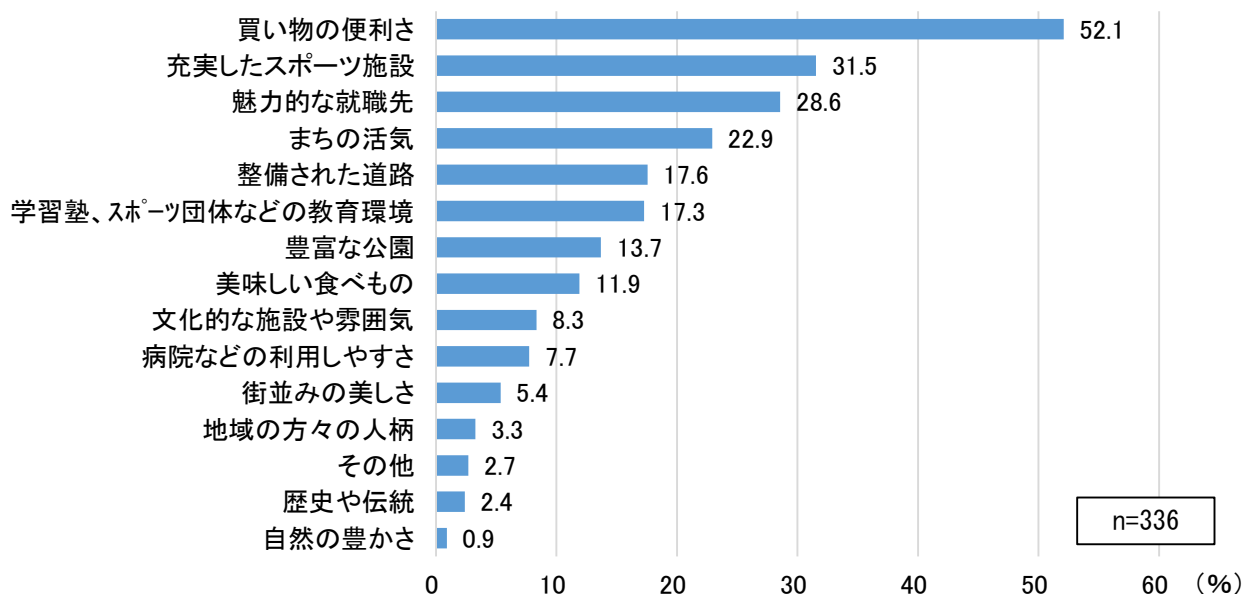
① 臼杵市の魅力と不足しているものについて

臼杵市の魅力について、「自然の豊かさ」や「歴史や伝統」が多くなっています。一方で、臼杵市に不足しているものについては、「買い物の便利さ」が多くなっています。

◇ 臼杵市の魅力 ◇



◇ 臼杵市に不足しているもの ◇

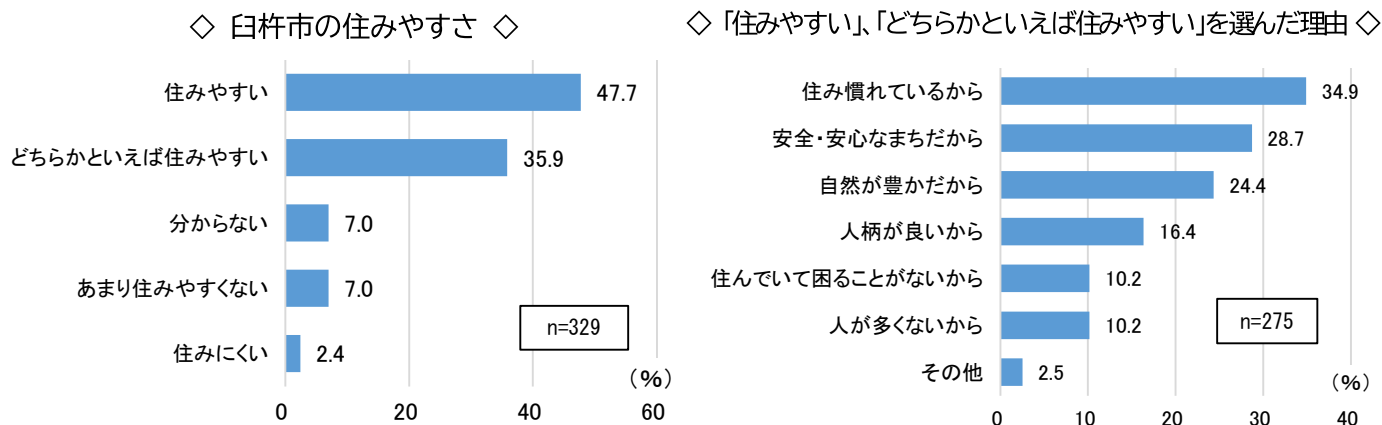


② 臼杵市の住みやすさについて

臼杵市の住みやすさについて、「住みやすい」と回答した方が多くなっています。住みやすい理由としては、「住み慣れているから」や「安全・安心なまちだから」が多くなっています。

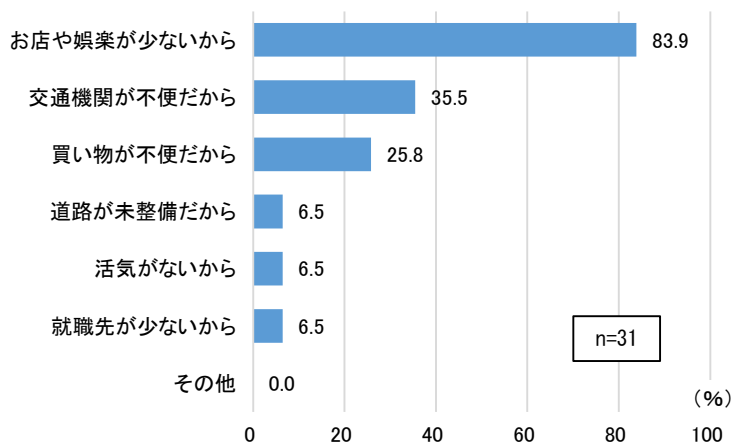
一方で住みにくい理由としては、「お店や娯楽が少ないから」が多くなっています。

将来の住みたい場所について、臼杵市と回答した方は1割程度となっています。



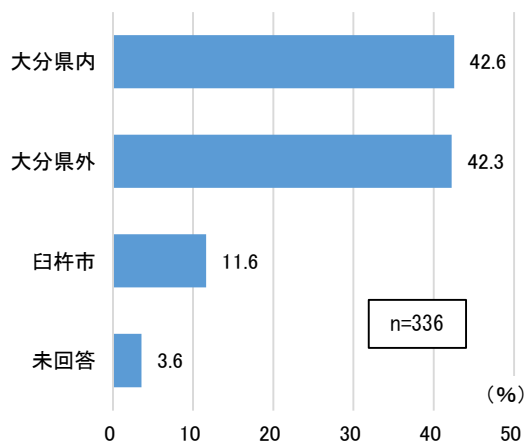
※ 「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した方を対象

◇ 「あまり住みやすくない」、「住みにくい」を選んだ理由 ◇



※ 「住みにくい」または「あまり住みやすくない」と回答した方を対象

◇ 将来の住みたい場所 ◇



■ 移住・定住アンケートのまとめ

○若い世代の定住促進に向けて、本市の強みでもある自然や歴史・伝統の活用、商業等の都市機能の充実や公共交通の利便性向上が必要です。

(3) 公共交通アンケート調査結果

公共交通アンケートは、交通弱者における公共交通の利用動向の把握を目的として、自治会長や高齢者を対象に令和3年に実施したものです。

本計画と関連する内容を以下に示します。

① 交通弱者や買い物弱者が困っていることについて

交通弱者や買い物弱者が困っていることは、「近くで食料や日用品を買えない」、「近くに病院がない」、「公共交通(鉄道・バス・乗合タクシー)が不便」、「タクシー代が高い」が特に多くなっています。

◇ 交通弱者や買い物弱者の「困っていること」(自治会長アンケート) ◇

	近くで食料 や日用品を 買えない	近くに病院 がない	銀行・郵便 局等が遠く、 預貯金の出し 入れが不便	公共交通 (鉄道・バス・ 乗合タクシー)が不 便	タクシー代が 高い	タクシーを呼 ぼうとして、 断られた	ご自身や同 居している 家族だけで は、身のまわ りのことを充 分にできな い	特に何も聞 いていない	分からない	その他
全体(n=111)	69%	55%	49%	57%	56%	2%	32%	11%	3%	9%
中央(n=5)	40%	40%	20%	40%	60%	0%	40%	40%	0%	0%
南部(福良)(n=3)	67%	0%	33%	33%	0%	0%	33%	0%	0%	33%
市浜(n=2)	0%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	0%	0%	0%
下南(n=5)	60%	60%	60%	60%	60%	0%	60%	0%	0%	0%
上浦・深江(n=5)	100%	80%	60%	100%	100%	20%	60%	0%	0%	40%
海辺(n=7)	100%	86%	57%	86%	71%	0%	43%	0%	0%	14%
佐志生(n=0)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
下ノ江(n=8)	63%	63%	38%	38%	38%	0%	38%	50%	25%	0%
下北(n=18)	56%	44%	50%	33%	50%	0%	22%	6%	0%	6%
上北(n=5)	80%	60%	80%	100%	100%	0%	0%	0%	0%	0%
中臼杵・南津留(n=14)	93%	50%	43%	86%	79%	0%	36%	7%	0%	0%
野津(n=9)	33%	33%	11%	22%	22%	0%	44%	11%	11%	11%
都松(n=4)	75%	50%	50%	50%	25%	0%	0%	0%	0%	25%
田野(n=7)	71%	29%	43%	86%	57%	14%	14%	14%	0%	29%
西神野(n=0)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
川登(n=4)	100%	100%	50%	25%	50%	0%	50%	0%	0%	0%
南野津(n=7)	71%	86%	86%	43%	29%	0%	43%	14%	0%	14%
戸上(n=4)	100%	100%	100%	75%	75%	0%	25%	0%	0%	0%

69%: 地区内で「困っていること」が最も高いこと

資料: 臼杵市 地域公共交通計画

② 交通弱者や買い物弱者への必要な支援策

交通弱者や買い物弱者への必要な支援策は、「移動販売サービスの実施・拡充」、「医療施設等が実施している無料送迎サービスの拡充」、「現状の路線バスやコミュニティバスの維持」、「タクシー代の一部助成」が特に多くなっています。

野津地域(野津中心部とそれ以外の地区を含む)において、「乗合バス・乗合タクシーの拡充」、「行政や民間のバス車両の空き時間の活用」、「自治会の有志による無料送迎サービス」、「商業施設が実施している荷物の宅配サービスの拡充」といったきめ細やかな支援策を求める意見が比較的多くみられます。

◇ 交通弱者や買い物弱者への必要な支援策(高齢者アンケート) ◇

	現状の路線バスやコミュニティバスの維持	予約があった時だけ運行する乗合バス・乗合タクシーの拡充	行政や民間が保有しているバス車両(例:スクールバス等)の空き時間の活用	タクシーの相乗り利用(複数でタクシーを割り勘で利用)	タクシー代の一部助成	自治会の有志(ボランティア)による無料送迎サービス	自治会がバス・タクシーを貸切利用したおでかけサービス	移動販売サービスの実施・拡充	医療施設等が実施している無料送迎サービスの拡充	商業施設が実施している荷物(購入した品物など)の宅配サービスの拡充	分からない・特になし	その他
全体(n=1204)	32%	13%	11%	5%	33%	9%	4%	32%	38%	15%	15%	3%
中央(n=155)	46%	7%	12%	5%	34%	5%	2%	23%	31%	21%	16%	3%
南部(福良)(n=73)	30%	10%	10%	0%	42%	4%	4%	29%	34%	16%	14%	8%
市浜(n=193)	38%	13%	6%	7%	36%	8%	2%	23%	37%	18%	13%	4%
下南(n=88)	20%	23%	8%	7%	32%	13%	5%	36%	36%	18%	11%	3%
上浦・深江(n=44)	25%	14%	14%	0%	27%	7%	7%	30%	34%	11%	18%	0%
海辺(n=79)	27%	6%	11%	4%	34%	10%	6%	37%	43%	16%	18%	4%
佐志生(n=44)	16%	14%	14%	18%	14%	18%	7%	36%	48%	9%	16%	2%
下ノ江(n=44)	18%	11%	9%	9%	43%	7%	5%	27%	43%	11%	16%	5%
下北(n=104)	20%	15%	12%	5%	44%	7%	6%	40%	45%	15%	10%	3%
上北(n=53)	26%	30%	4%	6%	32%	11%	4%	42%	47%	9%	11%	0%
中臼杵・南津留(n=59)	31%	24%	10%	10%	34%	12%	7%	39%	37%	7%	10%	2%
野津(n=62)	39%	3%	13%	3%	26%	10%	2%	34%	34%	18%	26%	3%
都松(n=12)	33%	0%	17%	0%	8%	0%	17%	50%	42%	8%	17%	0%
田野(n=42)	33%	7%	26%	0%	31%	5%	5%	26%	31%	14%	19%	0%
西神野(n=15)	60%	0%	0%	0%	13%	20%	0%	20%	27%	0%	13%	0%
川登(n=43)	33%	12%	12%	7%	28%	14%	0%	37%	47%	14%	16%	5%
南野津(n=57)	39%	23%	12%	7%	26%	12%	7%	40%	37%	11%	5%	2%
戸上(n=17)	6%	12%	12%	0%	18%	12%	0%	35%	41%	24%	29%	0%

交通弱者や買い物弱者への必要な支援策として20%以上が回答

資料: 臼杵市 地域公共交通計画

■ 公共交通アンケートのまとめ

○ 買い物や病院などの日常生活で必要となる施設までの公共交通サービス、現在の路線の維持やニーズに対応した新たな取組の検討などが必要です。

(4) 都市計画マスタープランの市民アンケート・中学生アンケート調査結果

都市計画マスタープランの市民アンケートは、都市計画マスタープランの見直しにあたり、本市の将来像、土地利用、景観、都市施設などの検討に活用するため、市内 18 歳以上の方を対象に平成 30 年度に実施したものです。

都市計画マスタープランの中学生アンケートは、北中学校、南中学校、西中学校、東中学校、野津中学校の学生を対象に、平成 30 年度に実施したものです。

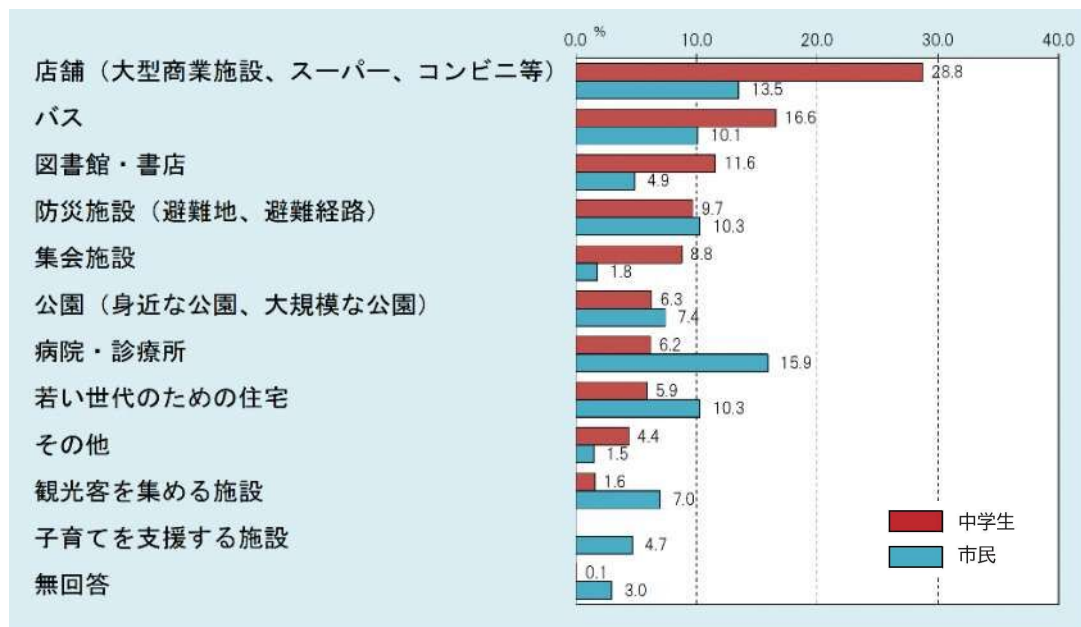
本計画と関連する内容を以下に示します。

① 充実してほしい施設について

中学生は『店舗(大型商業施設、スーパー、コンビニ等)』、『バス』のニーズが高くなっています。

市民は『病院・診療所』、『店舗(大型商業施設、スーパー、コンビニ等)』のニーズが高くなっています。

◇ 充実してほしい施設 ◇



資料: 臼杵市 都市計画マスタープラン

② 身近な地域におけるニーズについて

身近な地域におけるニーズは、『若い世代の定住』、『病院・福祉施設の利便性』、『遊び場所や憩いの場所』、『交通利便性の良さ』、『災害への安全性』の順に高くなっています。

◇ 身近な地域に対するニーズ(平均点 1.26 以上はピンク表示) ◇

順位	項目	全体	地域			
			臼杵北部	臼杵中部	臼杵南部	野津
1	若い世代の定住	1.53	1.55	1.47	1.49	1.66
2	病院・福祉施設の利便性	1.43	1.47	1.32	1.46	1.59
3	遊び場所や憩いの場所	1.39	1.31	1.39	1.43	1.46
4	交通利便性の良さ	1.38	1.5	1.28	1.37	1.49
5	災害への安全性	1.38	1.42	1.41	1.35	1.32
6	高齢者の暮らしやすさ	1.34	1.4	1.26	1.36	1.42
7	雨水や雑排水の排水	1.3	1.29	1.34	1.28	1.28
8	買物利便性の良さ	1.29	1.42	1.13	1.19	1.51
9	道路や歩道の歩きやすさ	1.26	1.26	1.31	1.23	1.21
10	子育て環境	1.2	1.2	1.15	1.17	1.31
11	河川のきれいさ	1.18	1.14	1.21	1.14	1.19
12	地域コミュニティの良さ	1.16	1.14	1.13	1.18	1.22
13	周囲の景観・街並み	1.08	1.05	1.09	1.03	1.09
14	周囲の自然環境	1.01	0.98	1.04	0.96	1.05
15	交通混雑の少なさ	1	0.95	1.14	0.93	0.87

※ ニーズは 1.6 が最大値であり、1.6 に近づくほどニーズが高くなる

資料：臼杵市 都市計画マスタープラン

■ 都市計画マスタープランの市民・中学生アンケートのまとめ

○店舗や病院などの日常生活で必要となる施設を必要とする意見が多く、これらを踏まえた都市機能の誘導・再編等を検討することが必要です。